歯科材料 03 義歯床材料 管理医療機器 義歯床用アクリル系レジン(70824000)

ジーシー アクロン

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状:

・粉末:ボトル入り500g、シンプルパック1kg、缶入10kg

・液 : 瓶入り 250g (270mL)、缶入 2.5kg (2.7L)

色調 (全9色):

No. 1 クリアーピンク、No. 2 ライトピンク、No. 3 ピンク、

No. 4 ダークピンク、No. 5 クリアー、

No. 6 ナチュラルライトピンク、

No. 7 ナチュラルダークピンク、No. 8 ライブピンク、

No. 9ペールピンク

主成分:

・粉末:メタクリル酸エステル重合体

・液 :メタクリル酸メチル

原理:

粉末と液を混合すると粉末が膨潤し餅状になり、加熱により 重合硬化に至る。

特性:

環境温度と餅状化時間は以下に示す目安を参照すること。 23℃における填入時間の目安はおよそ30分から25分間です。

環境温度と餅状化時間の関係

(標準粉液比:粉/液=100g/43mL使用時)

(1)(1)(3)(0)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)			
環境温度	18℃	23℃	28℃
餅状化時間	約85分	約30分	約 15 分

【使用目的又は効果】

メタクリル酸エステル単量体及び重合体等を主成分とし、加熱重合法によって義歯床を製作するために用いる。

【使用方法等】

1) ロウ義歯の石こう埋没

通法に従い、ロウ義歯を石こうにて金属フラスコに埋没させます。

2) 義歯床用レジン分離材の塗布

通法に従い、脱ロウ後、石こう面を沸騰水で充分洗浄します。脱ロウが不充分な場合、レジン歯への結合が弱くなりますので注意してください。石こう面を沸騰水で充分洗浄し、義歯床用レジン分離材(ジーシー ニューアクロセップ等)を均一に塗布し乾燥します。

3) 計量

粉末 100g に対し、液 43mL の割合で計量します。

4) 混和・熟成

混和器に必要な液をとり、計量した粉末量の約80%を一気に加えます。つぎに容器を軽く叩き、液が表面に浮き出たところで、残りの20%の粉末を容器を叩きながらふりかけ、表面に液層が残らないようにします。混和器のフタをしめて餅状になるまで放置します。

5) 填入および加圧

が状物を一塊にして容器から取り出し、直接手で触れないようにポリエチレンシートで包み、フラスコに填入して形を整え、バリが出なくなるまで2~3回の充分な試圧を行います。

6) 加熱重合

冷水から約30分で沸騰するように加熱し、沸騰後30~40分係留して重合を終了します。床用レジン自動重合装置を使用する場合は、自動重合装置の使用説明書に従って重合します。

7) 冷却

重合後、フラスコを 30 分以上室温にて放冷した後、冷水 に入れて完全に冷却し、義歯を掘り出します。

(冷却時の温度変化を緩やかにすることにより、冷却時の変形を抑えることが期待できることから、重合装置からフラスコを取り出さずに一晩かけて常温まで冷却し、義歯を掘り出します。)

8) 研磨

通法により研磨します。

9) 保管

完成した義歯床は、口腔内に装着するまで水中に保管します。

「使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 本材は、標準粉液比(粉/液=100g/43mL)で使用すること。
- 2) 義歯床用レジン分離材を石こう面に塗布する際,人工歯に 義歯床用レジン分離材が付着しないように注意すること [床と人工歯の接着を阻害する可能性がある。]
- 3) 本材を使用した硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による 人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が 認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)
- ①薬剤、食品、アクセサリー、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、 使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ②本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある 術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症 状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を 受けること。
- ③液又は液と粉末の混合物は、直接素手で触れないこと。また、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着したときは、すぐにアルコールなどで拭った後、流水で洗浄すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- ④重合した義歯床は、水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから、口腔内に装着すること。[過敏症を誘発する可能性がある。]
- ⑤本材を火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、テーブル、床上などにこぼしたときは、すぐに 乾いた布でよく拭き取ること。[引火又は発火する可能性が ある。]
- ⑥本材を使用する際には、適切な換気 (1時間当たり数回の 換気)がなされている場所で使用すること。[溶剤が人体に影響する可能性がある。]
- ⑦他の製品と混用しないこと。[製品本来の性能が得られない可能性がある。]
- ⑧開封後はできるだけすみやかに使用すること。[開封後は経時変化の状況に影響を及ぼす可能性がある。]
- ⑨本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑩本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は、火気厳禁の冷暗所に保管し、一つの保管庫に大量に 保管しない。
- ・高温となる場所(ストーブの側、直射日光の当たる場所など) を避けて保管する。
- ・保管する場所には、消火装置を備える。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管 理する。
- ・容器は、使用後すぐに密栓する。

[有効期限]

本材は、包装に記載の使用期限※までに使用すること。 ※ (例 EXP. 2018-03 は

使用期限2018年 3月

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ 主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー : 〒113−0033 住所

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480